

# かっぱの通信

1998年12月1日  
Vol.22

発行 北川かっぱの会 東村山市野口町3-11-8  
三島方 TEL-FAX 042-391-2365

みの虫も落ち葉で  
冬じたく号

## 『未来の川へ・北川復元プラン』完成 行政へ正式提言、清流復元への道開かる！



98年は清流復活プランの年と当欄で宣言したのは、昨年の12月号。ホントに忙しい1年でしたが、なんとかお約束通り、「未来の川へ・北川復元プラン」を発刊することができました。詳細は次頁にゆずるとして、早速、市行政へ提言することができました。ひとまずこの3年余の活動の到達点となりますが、私たちの提言が採用されれば、いよいよ具体的な清流復活への道が開かれることとなります。

一度死滅した川が皆さんの力によって、再び、かつての豊かな川に戻ることができるよう。なんとすばらしいことでしょう。暗い世の中であればこそ、次代につながる大きな夢を実現させてみたいものです。

刊行を記念して、出版記念パーティーも予定しています。これまでの努力、健闘をお互いに分かち合いつつ楽しい祝杯をあげたいと思っています。ぜひ、ご参加ください。

99年、皆さんにとって素晴らしい1年が訪れますよう、お祈り申し上げます。

# 「未来の川へ・北川復元プラン」惣々完成！ 早速市へ正式提案！

前号でお知らせいたしました「未来の川へ・北川復元プラン原案」がこの度完成。いよいよ発行の運びとなりました。総ページ数88ページ。一部カラーもあり、そこそこ贅沢な作りで部数も800部。3年余りのかっぱの会の活動のまとめとして頑張りました。(ナ、ナント、50万円もかかってしまったのだ。頼む！カ、カンパをよろしく！)

思えば95年の6月に10名で発足したわがかっぱの会もこの12月で会員総数が170名を越え、いつのまにか市内で有数の環境保護団体として成長をとげるにいたりしました。この間、かっぱサロンと称する研究会、市内外の川や里山をフィールドワークするかっぱ探検隊、隔月刊のかっぱ通信などを通じて、北川の清流復活と北山公園一体の水と緑の保全・再生を願って毎週のように活動してきました。

また、会の活動を土台として、

行政と共同で始めた「北川クリーンアップ作戦」、毎年夏の「北山わんぱく夏まつり」、行政とのパートナーシップで運営する「水と緑の市民懇談会」、「せせらぎと緑の散歩道」計画への取り組み、「緑の市民

会議」への参画、流域他市、他団体との交流などなど、幅広くそして着実に成果を上げてまいりました。

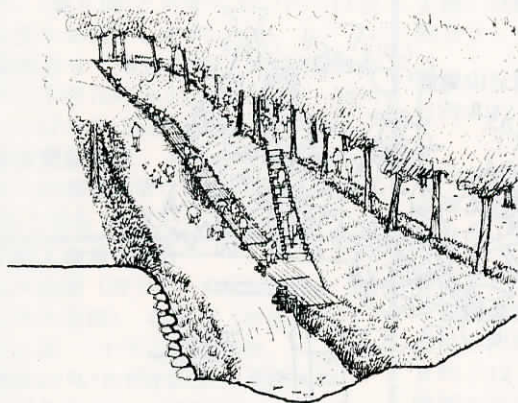
この『未来の川へ』はいわば私たちがかっぱの会のこれまでの活動の集大成となるものであり、北川復元への会としての正式プランということになります。

まだまだ補強するところは多々ありますが、つい10月16日、このプランを持って東村山市行政・政策室へ説明・提言にあがることができました。

本格的な話し合いは今後に持ちこされませんが、私たちとしては、できれば来年度予算段階から、この提言が活かされるようお願いしているところです。

市行政もこのプランに対して大きな期待を寄せてくれて、いずれ朗報をお知らせすることができるとは思いません。どうか考えております。

★なお、「未来の川へ」ご希望の方はかっぱの会までご一報下さい。頒価1000円です。



# 『未来の川へ・北川復元プラン』 出版記念・子羊丸焼パーティー

3年余の活動の成果として、『未来の川へ・北川復元プラン』が、いよいよ刊行の運びとなったことは全頁でも触れましたが、刊行を記念して、以下の通り、お祝いのパーティーを盛大に開きたいと思えます。子羊の丸焼きをメインに、JJのブルースバンドの演奏や、かつばシスターズの踊り? など



いつものように盛りだくさん。思い切り飲んで、食べて語らって、いい年が迎えられますようにみんなで楽しみみたいと思います。なお、今年Xマスパーティーも兼ねておりますので、ぜひお友達もお誘いあわせの上、ふるってご参加下さい。

日時/12月5日(土) 午後1時〜6時  
場所/三島宅隣・かつば亭  
(東村山市野口町3-11-8)

当日のメニュー/子羊の丸焼き、

戻りカツオの土佐風、かつば特製豚汁、八国山雑木林の香りスパゲッティ、北川のサラダ他

飲み物/各種混合ビンキリ

演し物/JJブルースバンド、かつばシスターズ

参加費/3000円 予約制

(100名限定につきお早めに)

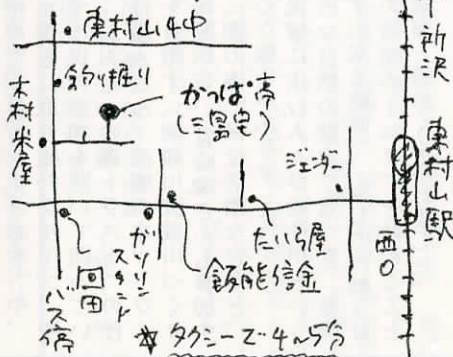
問合せ・申込み先/かつばの会三島

(042)391-2365

※車でのご来場はご遠慮下さい



## 〜 かつば亭 MAP 〜



# 「川づくり」市民連絡会「発足」東京都と市民の連携模索！

11月18日（水）、飯田橋で「市民提案型川づくり」というフォーラムが行われました。これは河川法改正で、川づくりに市民参加が位置づけられたことに対応し、市民団体が企画した催しです。

当日は、都内市民団体の参加の他、建設省関係者や東京都の河川担当者からも参加がありました。

市民団体、行政双方から川づくりに市民参加が行われた事例を紹介した後、今後のパートナーシップのあり方について全員による討論会を実施。討論会のテーマは「市民とは一体誰か？」というもの。公平・平等を規範とする行政と、自ら考えずぐに行動する市民団体が、どう話し合い、どう連携すればよいか？という話題です。

都職員から「一部の市民だけと話を進めて良いのか疑問だ」という声に市民の意見が沸騰。「市民団体は行政の応援団だ」、「行政には川好きな市民の意見を聞く姿勢が

重要」、「声なき人々の声を行政も市民団体も集めていくことが必要」など活発な意見がでました。

このフォーラムを皮切りに今後首都圏の市民団体の連絡ネットワーク「川づくり市民連絡会」をつくって、こうと参加者の賛同を得て閉幕しました。



●柳瀬川の隠れた名所(所沢市下安松)

## 新座北高校20周年記念行事 で柳瀬川流域シンポ開催！

11月7日、新座北高校の川好きな先生達が、学校の20周年記念行事に、「柳瀬川流域の自然と市民ネットワーク」をテーマにシンポジウムを仕掛けてしまいました。

柳瀬川流域で活躍する市民団体や自然を愛する市民が参加し、各自の活動報告を行いました。環境プランを市民独自で作る具体活動を始めた「エコシティ志木」や、湧水調査に取り組むグループ、所沢で市民の参加を説いて回っている「おおたかの森トラスト」の仕掛け屋Aさん、流域のネットワークを指す「柳瀬川流域川づくり市民懇談会」、宮崎駿さんも参加する「淵の森」保全活動など、熱心な報告がありました。

流域に住む人々が緑や川という身近な自然の魅力に気づき、無理せず出来る範囲で、少しの行動（自分の時間の1%？）を始めることが重要と締めくくられました。

## 緑の基本計画を考える市民会議「緑と農の共生」報告

第6回の「緑の基本計画を考える市民会議」は、11月14日に秋津ちろりん村で開かれました。

市から受けた説明によると、ちろりん村の概要は次の通りです。

農地を、都市における良好な自然環境を構成する重要な緑の資源と位置づけ、地主さんから借りた土地を、農とみどりの体験パークとして活用。農作業を市民主体の

運営により実践し、土とふれあひながら、緑と農の共生の歴史や、自然の大切さを体験的に学ぶことが目的です。

農地を提供した地主さんからは、農業者の立場から、農地が消えていく現状への悩みなどが語られました。市民会議でも大きな課題として、参加者から意見や市への質問がありました。

## 東村山市・水と緑の市民懇談会から…

市民懇談会も固定化し、そろそろ刺激を欲する時期に来ているの

かもしれない。市民と行政が定期的

に話し合う場として継続し、開かれたものにしていく為に試行

錯誤しています。新しい顔ぶれも必要です。堅苦しくなく、素朴な

疑問、自由な意見を出し合い東村山の自然環境について一石投じて

みませんか。毎月第一木曜日に市役所西庁舎で行います。

★お知らせ

「川を知る講座第6回

水循環へのまなざし」

●日時／2月6日(土) 2時～4時半

●場所(次号で報告) ●講師

／小倉紀雄先生(農工大・教授)

●内容／川の水質や水量の回復の

話をその道第一人者の小倉大先生

に伺います ●予約／市・緑と公園課

TEL 042-393-5111 (担当/山田氏)

なお、今後の市民会議では、緑に関する問題点・課題など、これまでの意見を整理し、施設緑化・緑地保全・市と市民の連携による行動計画・緑のネットワーク化などの方針をまとめ、12月中旬に中間報告として文章化する予定です。水辺もテーマになっており、かっぱの会としても、要注目です。

次回／第7回市民会議

●日時／12月12日(土) 1時～4時

●場所／市民センター

年末年始を迎えてのシャックリ  
の直し方講座―講師・凶眼三島

川モンダイ、酒モンダイにとどま

らず、東洋医学にも造詣が深いとき

れる凶眼三島によれば、この年末年始は特にシャックリが多くなるとの

予言。絶対直る秘法が伝授された。シャックリが出たら、①8秒かけて

ゆっくり息を吸い②同じタイム息を止めて③同タイムでゆっくりと息を

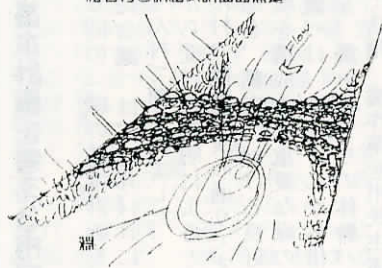
吐く。それを繰り返すこと2分。だまされたと思つてやってみるとのことです。

# 北川復元計画試案・未来の川へ◎ 北川と海をつなぐ!

北川は前川と合流して柳瀬川となり新河岸川を経て隅田川に入った後、東京湾に流れ下ります。つまり、北川は海とつながっているのです。本来はこの連続した水の道を伝って様々な生物が行ったり来たりしていたはず。しかし今は川の中に様々な堰や段差があって、魚などが上り下りすることができなくなっています。

都内の神田川では最近アユの遡上が見られ、話題となりました。

組石付き斜路式斜曲面魚道



## ●段差を早瀬のように改良する!

また東村山市のお隣東久留米市の落合川もアユが採れたそうです。

北川にもアユを! というのは短絡的ですが(もともとアユに適した川と言えないところがある)、魚達が川を上り下りしたり、川と川を行き来する自由を回復することが望まれます。そのため川の中に点在する段差(落差工)を解消することが必要です。魚道を設けたり段差をスロープに改良するなど試みは全国で盛んです。また最近、落差工はなるべく設けられないと建設省基準にも明記されました。

北川を海まで段差なくつなぐにはその経路全ての段差改良が必要ですが、一度に行うは無理があります。かっぱの会では、まず試みに北山公園の善行橋下にある落差約40cmの段差を、上図のように湾曲したスロープ状にし、石を配置して自然の早瀬のような全断面魚道に改良することを提案します。

★読者の方のご意見、ご感想を期待します。(文責・バロン宮本)

## 北川「勝手に川そうじオジサン隊」 いよいよ発動!

秋の北川クリーンアップ作戦が嵐のため残念ながら不調になった今回、頼もしいことに「勝手に川そうじオジサン隊」が動き出した。

前号で「北川クリーンキーパー募集」をしていた、松村さんこと勝手に川そうじオジサン隊長?以下隊員1名の計2名でさる11月14日(土)の朝9時より北山公園一帯と北山小周辺のクリーンアップを敢行。アキカン、ペットボトル、ビン、プラスチックなど、特大袋いっぱいのお宝をあげた。秋晴れの素晴らしい日で、気持ちよい汗をかいたとは隊長の談。川そうじ用に釣り用の胴長を新調。いよいよもってオジサンパワー全開の運びとなった。(お手伝いに行けなくてゴメンナサイ)

なお、定例日は毎月第2土曜日9時~10時北山小前。年内は12月12日(土)を予定。★問合せ先は松村一博氏(☎042-393-1852)

Liquor & Music Bar  
*Juke Joint*

ここ東村山にもファンキーな飲み屋があったのです。

Come here, Please!

\*\*\*\*\*

🍷 ドリンク : ¥500 ~

🍴 フード : ¥400 ~

👉 ピクルスサラダとホットドックも大好評!!

\*\*\*\*\*

OPEN : 8:00 P.M - 1:00 A.M

CLOSE : 日曜日・祝祭日

\*\*\*\*\*

🎵 ライブ スケジュール

12/12(土) 博多三バカ

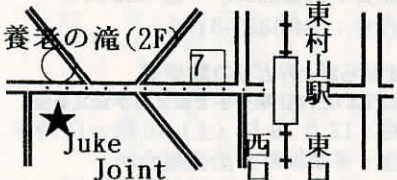
12/18(金) SECOND HANDS

1/22(金) FUROMIZU WANDERS

1/23(土) SECOND HANDS

1/29(金) AZUMI(from大阪)

\*\*\*\*\*



〒189-0022 東村山市野口町1-15-6

TEL 042-394-4548  
(東村山駅西口徒歩約4分)

徳島・吉野川河口堰現地反対イベントにかっぱの会も参加!

現在、河口堰建設の賛否を問う住民投票制定の活動で全国の注目の的になっている徳島・吉野川の河口堰反対のイベントが、さる10月24日、25日の両日開かれました。東村山からかっぱの会も参加、集会で連帯のメッセージを述べてきました。建設省が新河川法の中で環境に留意することを位置づけながら、一方では長良川河口堰の愚

行を繰り返そうとしている国・建設省と徳島県に対して、全国から集まった2000人の参加者が激しい怒りの声を上げました。とはいえ作家の椎名誠さん、野田知佑さん、俳優の近藤正臣さん、歌手の喜納昌吉さんもボランティア参加、盛り上がった楽しいイベントでした。昨年引き続き、かっぱの会は得意の飲み屋をオープン。売上げを吉野川シンポ実行委員会にカンパしてきたのです。

あのMAD渡辺が今冬、ロックギタリストとして鮮血のデビュー! わがかっぱの会の経理責任者MAD渡辺が、五十の手習いで覚え、ヤマハ音楽教室直伝のロック、ギターを引つさげ、ナ、ナント、ストーンズの「ピッチ」で衝撃のデビューすることになった。ヒマがたっぷりある方は是非行ってやってくれい! 12月25日(金)夜6時から中央公民館で。MADに曲を聞いたヨと一言いえば飲み放題食い放題の特典有りとのこと。

## かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全と、その前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。現在会員数は174名です。

●会費 年間 3000 円。「かっぱ通信」(隔月間)と可愛らしいかっぱ会員証をお送ります。

●問合せ・申込み先 189-0022 東村山市野口町 3-11-8 三島方 北川かっぱの会 Tel/Fax042-391-2365

●会費振込先 上記へ現金書留め。または郵便振替 00120-6-104476 (加入者名 北川かっぱの会)

### ●新入会員の紹介

梅田義憲(野口町) 小川美穂子(埼玉県大里郡) 谷浩志(杉並区)

富永英一(小平市) 敬略称。

### ●カンパいただきました。深謝!

下田典子さん 姜麻樹さん

●かっぱ通信は以下の所で入手できます  
市内すべての公民館と図書館。市役所ロビー。東村山駅周辺の「ジェンダー」「トロール」「ジュークジョイント」「和亭」「とき」「一期一会」。

### ●編集後記

前号は部数が足りなく、北川沿い全てに配れませんでした。楽しみにしていた方、ごめんなさい。どうなってんだ!とお怒りの方は、ぜひ、かっぱの会員になることをお勧めします。

## インフォメーション

### ●柳瀬川流域川づくり市民懇談会 川歩きフィールドワーク「水谷田んぼ タゲリウオッチングともち米づくり入門」

日時: 12月5日(土)13時~16時半

集合: 東武東上線柳瀬川駅東口

問合せ: 毛利 (048)471-4275

### ●空掘川冬鳥の歓迎会

日時: 12月6日(日)9時半~

集合: JR新秋津駅前

主催: 空掘川に清流を取り戻す会

問合せ: 小林 (042)391-4003

### ●狭山丘陵観察会

日時: 12月6日(日)8時~

1月10日(日)8時~

集合: 武蔵村山市役所前

主催: 自然に学ぶ会

問合せ: 藤沢 (042)565-4274

### ●みずとみどり研究会セミナー

#### 「皇居お濠の天水活用と玉川上水」

提供: 河原一郎氏(法政大名譽教授)

日時: 12月18日(金)20時~21時半

場所: みずとみどり研究会(国分寺共

同事務所4F) 国分寺駅南口

徒歩2分喫茶ガリアー上

参加費: 会員無料、一般500円

問合せ: (042)327-3196

### ●せせらぎとみどりの散歩道

#### 「山といたけ仕事を手で伝える手伝える会」

日時: 12月19日(土)10時~11時半

集合: 多摩湖町自治会集会所

作業できる服装、軍手持参

問合せ: 市みどり公園課(042)393-5111